

中泉地区体育部

加盟チーム数	中泉地区 27 自治会
加盟人数	地区長 星野 勝彦
代表者	創立年 昭和59年

【組織】

昭和59年4月、現在の中泉交流センターの前身の中泉公民館が開館。公民館運営のため中泉公民館振興会を組織し、コミュニティ推進部、青少年健全育成部、スポーツ振興部、文化振興部の各部を立ち上げた。

スポーツ振興部は、地区スポーツ活動の振興と体力づくりを目標とし、ソフトボール、バレーボール、ゲートボール等の大会を実施してきた。

平成3年には社会体育指導員4名、体育協会地区委員1名を中心に各自治会より選出された体育部委員で組織を強化した。

平成5年、グラウンドゴルフ、インディアカ、ソフトバレー等のニュースポーツを普及させるため大会も行ってきた。また、学校5日制に伴い、児童生徒が家族とともにスポーツを通じて触れ合える場として、バドミントン、卓球大会等も行ってきた。

しかし、徐々に参加者も少なくなつていき、各種の大会も組織を衰退をしていった。

こうしたなか、平成19年に中泉地区自治会の規約改正が行われ、中泉地区自治会に各町の自治会長で組織する体育部会が設けられた。そして、ソフトボール、グラウンドゴルフ、ソフトバレー等の大会が行われたが、平成22年からはこのうちのソフトボール、グラウンドゴルフの2大会が行われてきている。

【現在の活動状況】

現在は、平成29年7月に中泉地区地域づくり協議会が設立され、この協議会と中泉地区自治会が連携し、スポーツ大会を運営している。運営の中心となるのが、自治会長及び各自治会から1名ずつ選出されている中泉地区活動推進委員（文化・体育部会員）である。大会は、グラウンドゴルフ大会、ソフトボール大会の2大会が地区の定例事業として定着している。

（1） グラウンドゴルフ大会

近年は、市大会への予選会を兼ねた3人1組の団体戦と個人戦の2大会を実施してきたが、今年度は団体戦のみの開催とした。参加者は、高齢者を中心に愛好者が多く、80人前後の方が参加している。

（2） ソフトボール大会

自治会毎のチーム構成で、例年8チーム前後が参加している。各チームともに選手の高齢化傾向にあるようだが、10代20代の若手の参加もある。いずれにしても各チームとも根強い愛好者はいるもの人集めに苦労しているようだ。



どのくらいで打とうかな？ H. 29 グラウンドゴルフ大会から



体育館までとどけ！ H. 29 ソフトボール大会から